

# 大規模水害時の情報共有体制“流域連携WEB会議”を構築します！

## ～第6回『揖保川減災対策協議会』を開催～

R2. 5. 22

－ 姫路河川国道事務所 －

姫路河川国道事務所では、揖保川において沿川市町長・兵庫県・国で構成する『減災対策協議会』を設置して、減災のための目標を共有し、ハード対策とソフト対策を一体的、計画的に実施するための連携した取り組みを進めています。

第6回協議会ではWEB会議にて、令和元年台風19号などを踏まえ、「施設の能力には限界があり施設では防ぎきれない大洪水は必ず発生する」ことを改めて確認し、大規模水害時の関係機関との連携強化に向け、**新たな情報共有体制「流域連携WEB会議(仮称)」を検討・構築する**とともに、令和元年度の各機関の取り組み内容を共有しました。

※詳しくはこちら→[https://www.kkr.mlit.go.jp/himeji/iin/ibo\\_gensai/ibo\\_gensai6.html](https://www.kkr.mlit.go.jp/himeji/iin/ibo_gensai/ibo_gensai6.html)

### 概要

対象河川：揖保川水系揖保川



- 日時：令和2年5月22日（金）10:00～11:00
- 場所：姫路河川国道事務所4F 会議室  
(WEB会議システムにて開催)
- 参加者：姫路市長（代理）、たつの市長、宍粟市長、太子町長、  
姫路河川国道事務所長、神戸地方気象台長、  
中播磨県民センター県民交流室長、姫路土木事務所長、  
西播磨県民局総務企画室長、光都土木事務所長、龍野土木事務所長

### 【議事】

- (1) 規約の改正について
- (2) 令和元年台風19号について
- (3) 流域連携WEB会議（仮称）について
- (4) 加古川の減災に係る取組内容について
  - ・姫路河川国道事務所の取組
  - ・気象庁神戸地方気象台の取組
  - ・各市町の取組
  - ・兵庫県の取組

### 【主な意見（抜粋）】

- 流域連携WEB会議（仮称）の構築について、関係機関と必要性を確認。**
  - ・流域連携WEB会議は、重要だと考える。事前に周辺市町と意識共有できる良い機会。
  - ・「大規模な災害が発生するかもしれない」と住民にメッセージを送る機会につながればよい。
  - ・コロナ禍の避難場所の運営が課題である。

### 【会議の様子】



舟引 姫路市防災  
審議監



山本 たつの市長



福元 宍粟市長



服部 太子町長

本会議では、オンラインで資料を共有しながら進行了しました。

### 【各市町の取組（抜粋）】

姫路市：「命のパスポート」を活用した**避難意識の向上啓発**

たつの市：福祉専門員と連携した避難行動要支援者の**個別支援計画を作成し、訓練を実施**

宍粟市：地域の核となる自主防災会役員等を対象に、**自主防災マップ作成講習会を実施**

太子町：町内全ての要配慮者利用施設を対象に、**避難確保計画の作成支援ワークショップを実施**

### 【問い合わせ先】

国土交通省 近畿地方整備局 姫路河川国道事務所 調査課  
〒670-0947 姫路市北条1-250 TEL 079-282-8211

